●自動運転/コネクティッド/モビリティビジネスの領域での 競争力強化には、進化するデジタル技術が不可欠

インプット (2023年度)

111	財務資本	
・総資産		24,545億円
・自己資本比率		41.2%
・フリーキャッシュ・フ		19億円

D	製造資本		
・設備投資額			936億円
・グローバル拠点		7の国と地	地域10拠点

知	的資本
・研究開発費	1,146億円

00	人的資本	
・連結従業員数		28,982人
内 日本		18,950人
アセアン		8,937人
その他		1,095人

1		江五因亦其中	
	・社会貢献支出額		384百万円
- 1			

自然資本	
・エネルギー使用量 (1次・2次エネルギー)	7.5PJ

4.268千m³ ・取水量

※10の15乗ジュール

ビジョン

モビリティの可能性を追求し、 活力ある社会をつくります

ミッション

- 1. 独創的な商品と優れたサービスにより、お客様に新たな体験を提供します
- 2. 社会の持続可能な発展に貢献します
- 3. 信頼される企業として誠実に活動します
- 4. アライアンスを活用し、ステークホルダーにより高い価値を提供します

▶ ビジョン・ミッションの詳細

影響度の大きいマテリアリティ

- 気候変動・エネルギー問題への対応
- 道路交通事故の削減に寄与する製品の提供
- 製品品質、セールス・サービス品質の向上
- 事業を通じた地域経済への貢献
- 多様な人材が能力を発揮し誇りとやりがいをもって働け る環境の構築
- ガバナンスの強化とコンプライアンスの徹底
- ▶ 三菱自動車のマテリアリティの詳細

中期経営計画"Challenge 2025" 3つの主要なチャレンジ

- ●絶対的安定収益基盤の確立・強化 地域成長性を踏まえた各国マーケットのカテゴリー化と それぞれの地域特性に合った戦略の実行
- ●カーボンニュートラル対応促進

研究開発費と設備投資の電動化分野への支出割合増加に よる電動車比率アップ、アライアンス協業強化、事業排出 CO2削減

デジタル化推進・新ビジネス領域への進出 大変革時代の生き残りをかけたDX、新事業への取り組み 加速

▶ 中期経営計画の詳細

コーポレートガバナンス

アライアンス

人権尊重

バリューチェーン

ガバナンスの詳細 人権の尊重の詳細

価値創造を支える基盤

アウトプット

財務 業績・財務情報の詳細

	2023年度	2025年度
小売販売台数	815千台	1,100千台
売上高 (億円)	27,896	
営業利益(億円)	1,910	2,200
自己資本比率(%)	41.2	45.0

社会 社会についての詳細

- 道路交通事故の削減への寄与
- お客様に満足いただける品質とサービスの提供
- 事業の展開地域における経済発展の促進
- 能力を発揮できる多様な人材の輩出
- ■電動車を活用した電力供給システムなどの災害対策施策の推進

環境 環境についての詳細

カーボンニュートラルへの貢献

		2023年度	2030年度
新車平均CO₂排出量(Tank to Wheel)			
(2	010年度比)	-17%	-40%
電動車販売比率		15%	50%
		(2035年度	100%)
事業活動CO₂排出量	(スコープ1)	96千t-CO₂	
	(スコープ2)	264 千 t-CO₂	
(スコー	プ1,2総量)	-34%	-50%
(2	018年度比)		

モビリティ

●バッテリーリユースやエネルギーマネジメントサービス等の提供













提供価値

「三菱自動車らしさ」

「環境×安全・安心・快適」に 裏付けられた信頼感により、 冒険心を呼び覚ます 心豊かなモビリティライフの提供

▶ 「三菱自動車らしさ」の詳細





環境に優しく自然に 寄り添い行動できる



働くクルマでカーボン ニュートラルに貢献する



誰もが自信をもってワクワク する冒険を体験できる



どんな冒険からも家族と一緒に 無事に帰ることができる



災害や停電時等いざと いう時に頼れる・役立つ

MITSUBISHI MOTORS CORPORATION Integrated Report 2024 11